

令和5年12月13日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

営業用電動スクーターの導入について

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤 貞則）では、2030年度カーボンニュートラルを目指し、さまざまな取組みをおこなっております。

このたび、具体的な取組みのひとつとして中国銀行の営業用車輛に本田技研工業の電動スクーターを導入します。これまでも三菱自動車工業の電気自動車「ek クロス EV」を導入（2023年度中に11台導入予定）、また、2023年10月から中国銀行の本店ビルで使用する電力を100%再生可能エネルギー由来の電力に変更しております。

今回は当社初となる電動スクーターを2台導入します。今回導入する2台は、奉還町支店、東岡山支店の営業用車輛として利用されます。

（CO2排出量はガソリンのスクーターに比べ半分程度となる見込みです）

営業用電動スクーターの導入にあたり、納車式を実施しますのであわせてご案内いたします。

今後も引き続き地域社会と連携し、クリーンエネルギーによる環境負荷低減に努めてまいります。

1. 導入内容

導入車輛	本田技研工業 電動スクーター「EM1e」※
導入台数	奉還町支店、東岡山支店 各1台 合計2台 (2024年度中に追加導入を検討)

※一充電で53km走行可能。(国土交通省届出値：時速30km/h定地走行テスト値)

2. 該当するSDGs目標

以 上